

Lake Shikotsu

ILLUMINA HISTORIA

支笏湖 イルミナ ヒストリア

光が
歴史を
照らす



2026.4/4 (Sat) → 29 (Wed) Debut

◎会場：支笏湖ビジターセンター デッキ前 ◎開催時間：18時～21時 予定

イメージバス

支笏湖のほとりの森に、光の物語りが織りなす幻想世界
「支笏湖 イルミナ ヒストリア」が来春デビュー。

2026年4月4日(土)から29日(水・祝)まで、支笏湖のほとりの森にドーム(ホワイロック)を中心とした光のアート「支笏湖 イルミナ ヒストリア」が誕生します。ドーム(ホワイロック)では代表作「テルマエ・ロマエ」をはじめとする漫画やエッセイで活躍する「ヤマザキマリ」さんが、支笏湖の自然をテーマとした物語を手掛け、その物語に合わせて、水や木々を模した光りと音楽で幻想的な世界を演出します。そして、テーマソングの作曲・音の演出はギタリストであり音楽プロデューサーとして活躍する「鳥山雄司」さんが手掛けるなど、支笏湖の夜の森を楽しみ、人々を魅了する光と音の新たな物語が来春、いよいよデビューしますのでご期待ください。



イメージバス

<脚本：支笏湖の物語をプロデュース>



漫画家・文筆家・画家
ヤマザキマリ

1967年東京都出身。
漫画家・文筆家・画家。東京女子大学特別招聘教授、東京造形大学客員教授。
1984年よりイタリア・フィレンツェ国立アカデミア美術学院で美術史・油絵を専攻。
2010年「テルマエ・ロマエ」エンターブレインでマンガ大賞2010受賞、第14回手塚治虫文化賞短編賞受賞。
2015年度芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞。
2017年イタリア共和国星勳章コメンゴトレ章受章。
2024年「プリニウス」とり・みき氏と共著で第28回手塚治虫文化賞のマンガ大賞受賞。
著書に「スティーブ・ジョブズ」講談社「ヴィオラ母さん」文藝春秋、「貧乏ピツア」など。

<作曲：光と物語を音楽でプロデュース>



音楽プロデューサー
鳥山雄司

1981年慶応大学在学中にセルフプロデュースによるソロ・デビューアルバムを発表。その後1996年にスタートしたTBS系ドキュメンタリー番組「世界遺産」にテーマ曲「The Song of Life」を提供、大ヒットアルバム「image」にも収録され、自身の代表曲となる。フジテレビ系「フジサンケイクラシック」ゴルフ中継テーマ曲「Let me go」をはじめとする数多くのオリジナル曲があり、現在までに15枚のソロアルバムをリリース。アレンジャー、プロデューサーとしても松田聖子、吉田拓郎、葉加瀬太郎、CHARA、鈴木雅之、TUBE、宮本笑里、T-square、小松亮太、等、幅広いジャンルのアーティストを数多く手掛ける。
映画「神様のパズル」「クヌート」等のサウンドトラックも担当。2023年より山下達郎のツアーに参加。

お問い合わせ先

一般社団法人 国立公園支笏湖運営協議会
千歳市支笏湖温泉番外地

tel 0123-23-8288 (平日9時～17時)

メール▶ <https://lake-shikotsu.jp/contact.html>